

トラクター用

# 薬剤散布機

## RT用取付部

### 取扱説明書



この製品を安全に、また正しくお使いいただくために  
必ずこの 取扱説明書 をお読みください。

間違えた使い方をすると事故を引き起こすおそれがあります。  
お読みになった後は、必ず製品の近くに保管してください。

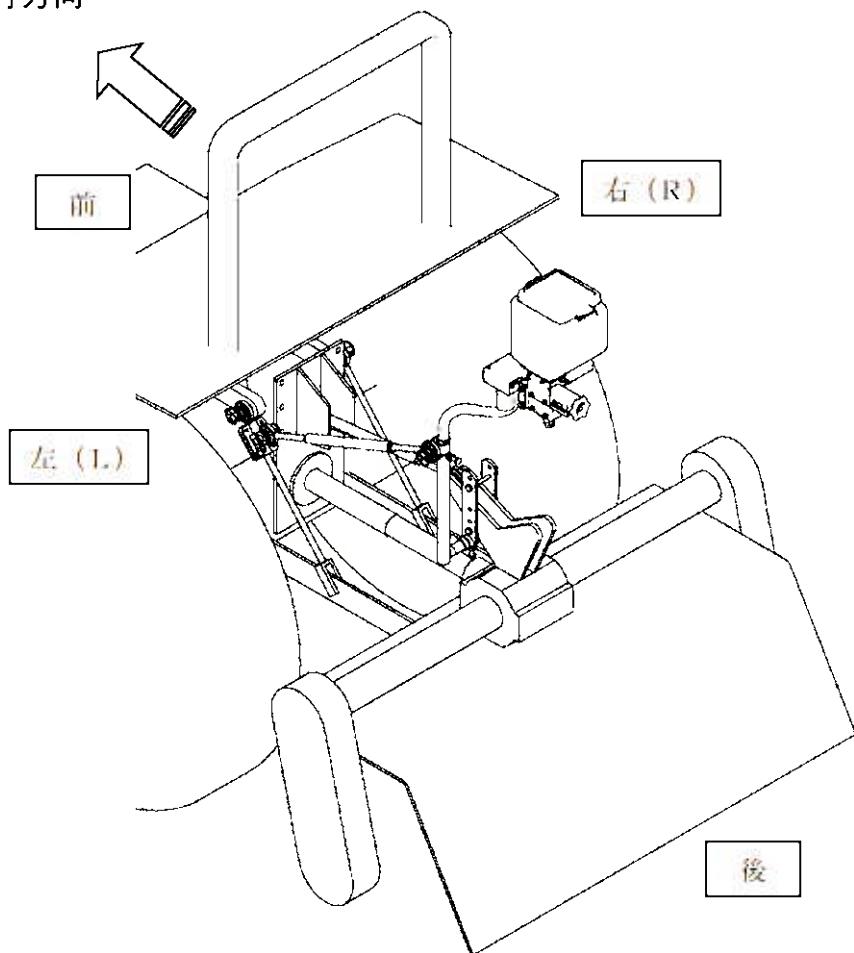
# もくじ

はじめに	2
安全に作業するために	2
梱包内容	3
組付要領	4
不調の発見と処置	10
保管方法について	10

## □取扱い説明書についての注意点

本文説明の中で“左・右・前・後”とは、  
トラクターの進行方向に向かってみた方向です。

進行方向



この度はRT用取付部をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

## はじめに

### 使用目的について

RT用取付部は、トラクターの純正サイドローダリー（特殊ローダリーを除く）にジョーニシ製

薬剤散布機「THMシリーズ」を取付けることを目的としています。

他の使用や改造などは故障や事故を引き起こすおそれがありますので、決しておこなわないで下さい。

他の使用や改造などをした場合は補償の対象になりませんのでご注意下さい。

### ご使用前に

- この取扱説明書はRT用取付部の取扱方法と使用上の注意事項について記入しております。

ご使用前には必ずこの取扱説明書を理解するまでお読みの上、正しくお取扱いいただき最良の状態でご使用下さい。

- お読みになった後も必ず製品とともに保存して下さい。

- 製品を貸したり、ゆずり渡される場合は、この取扱説明書を製品に添えてお渡し下さい。

- この取扱説明書を紛失または汚損された場合は速やかにお買い上げ先にご注文下さい。

- 品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。

その際には本書の内容及びイラストなどの一部が本製品と一致しない場合がありますのでご了承下さい。

- ご不明なことやお気づきのことがございましたら、お買い上げ先にご相談下さい。

- ▲印の下記マーク付の項目は安全上、特に重要な項目ですので必ずお守下さい。

#### ⚠ 危険

その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。

#### ⚠ 警告

その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

#### ⚠ 注意

その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業するために」が記入しております。ご使用前に必ずお読み下さい。

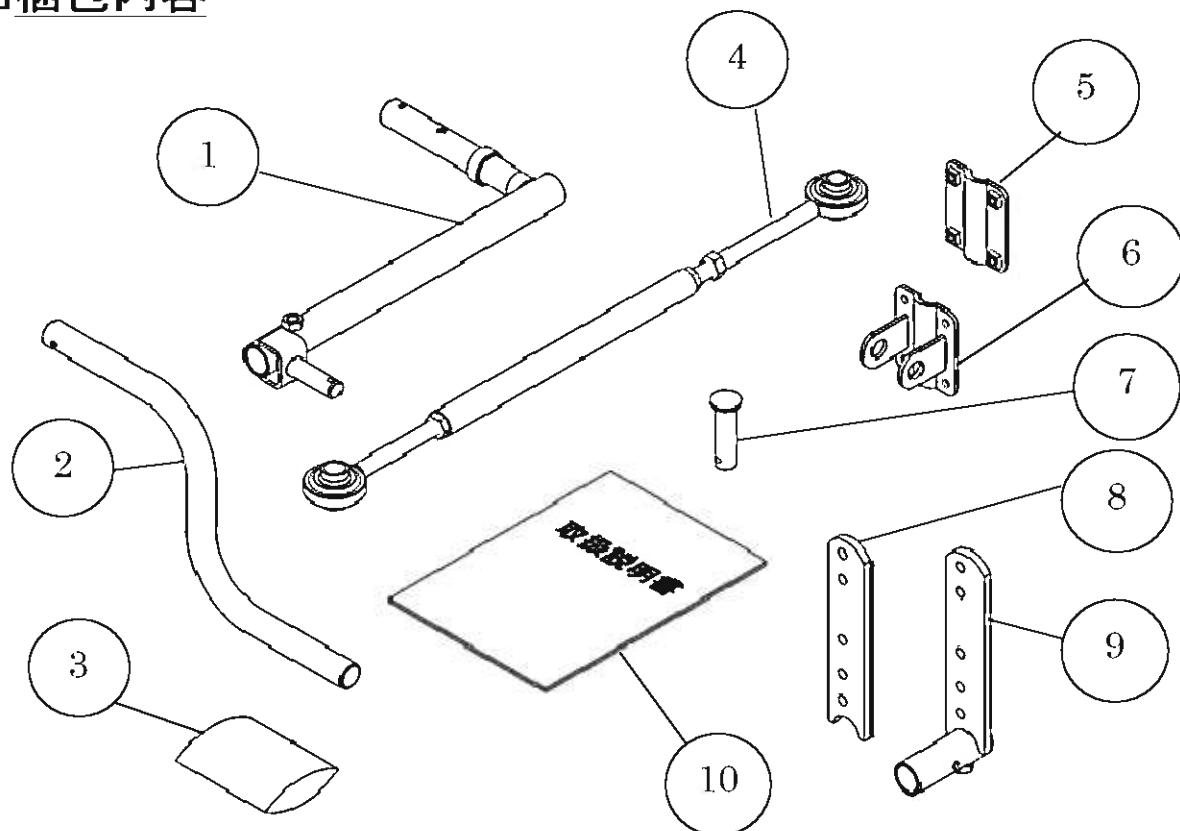
## 安全に作業するために

ここに記入されている注意事項を守らないと、傷害や事故及び機械の損傷が生じるおそれがあります。

### ○注意項目

⚠ 注意	トラクターに装着したままでの路上走行はしないでください。 [守らないと] 法規違反となり、また対向車や人、建物との接触事故をまねくおそれがあります。
⚠ 注意	着脱は平坦な場所でトラクターのエンジンを停止させ、ローダリーを下げた状態で行ってください。 [守らないと] 下敷きになったり、ケガや破損をまねくおそれがあります。

## □梱包内容



### ◎梱包明細

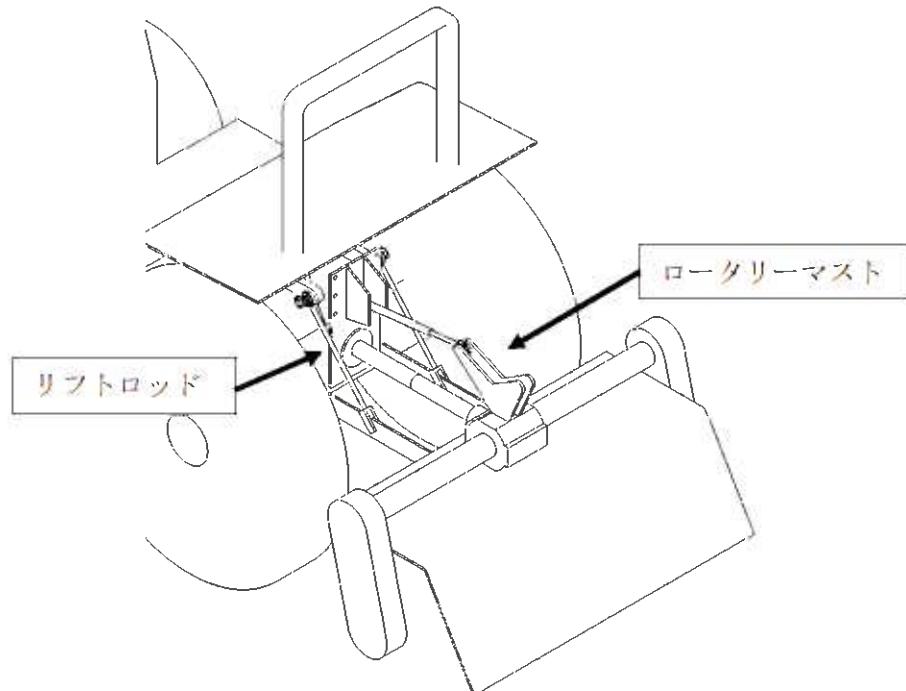
No.	名 称	個 数	備 考
1	フレーム	1 個	
2	フレームパイプ	1 個	
3	袋入りパーツ	1 セット	
4	ターンバックル	1 個	
5	締付金具A	1 個	
6	締付金具B	1 個	
7	ヒラアタマピン	1 個	φ19×75
8	締付けプレート	1 個	
9	ブラケット	1 個	
10	取扱説明書	1 冊	

# 組付け要領

## ⚠ 注意

散布機の着脱は平たんな場所でトラクターのエンジンを停止させ  
ロータリーを下げた状態で行って下さい。

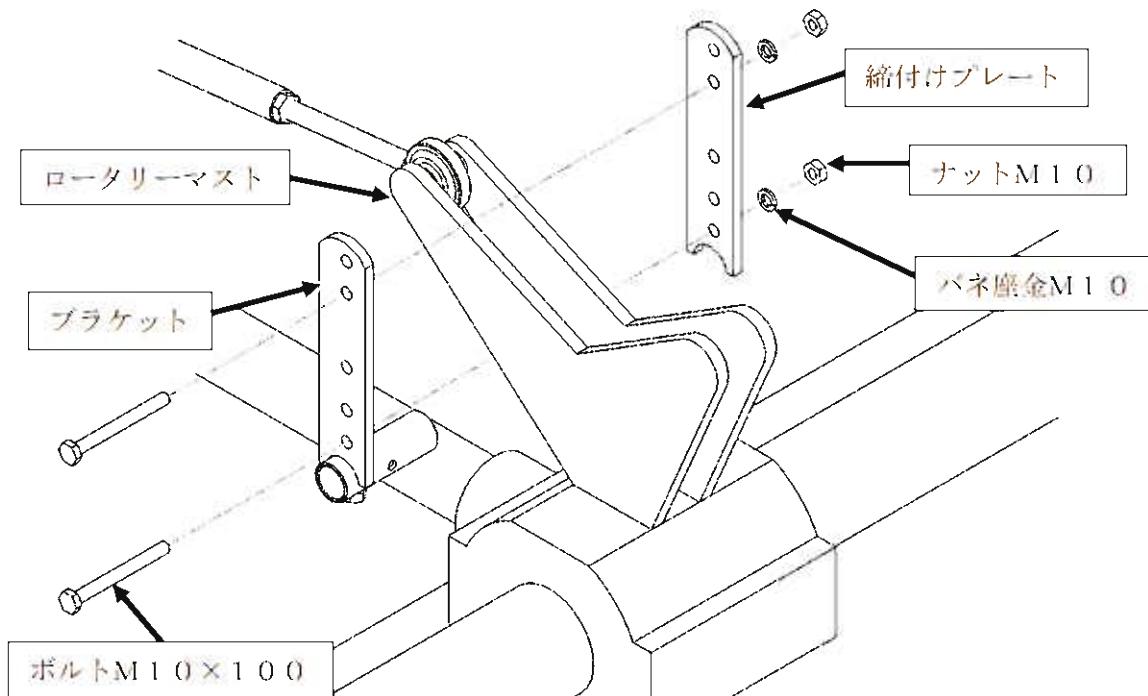
組付けは、ロータリーのマスト、リフトロッドへ取り付けます。  
下記の要領で組付けを行ってください。



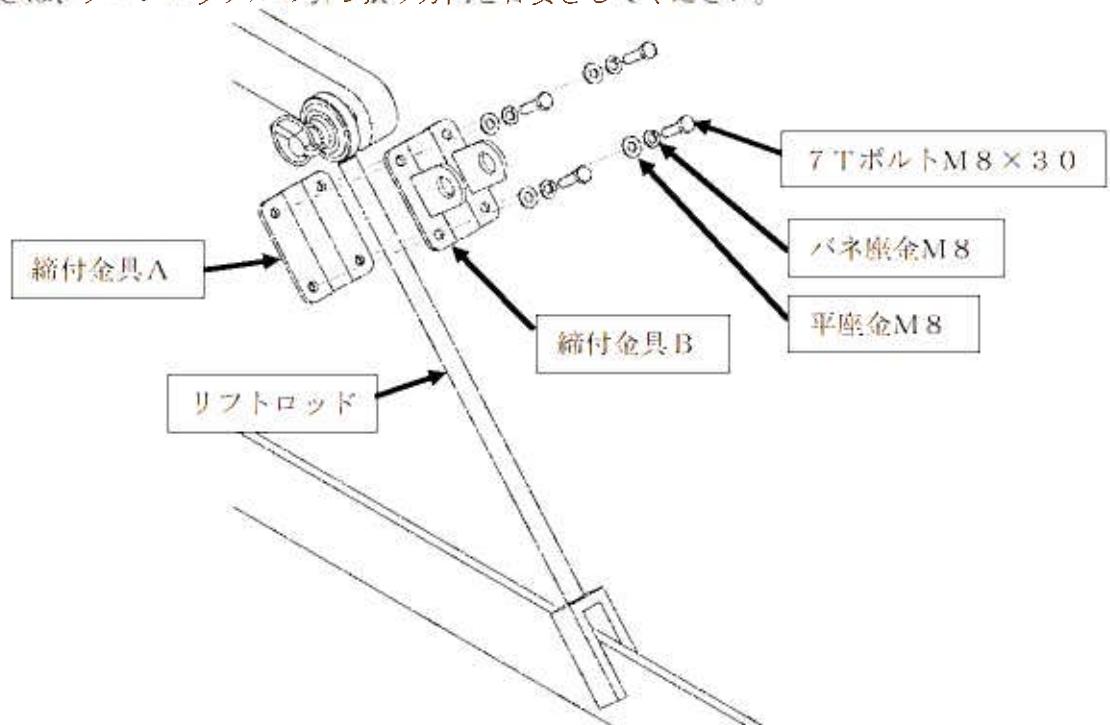
### ① ロータリーマストにブラケットを取り付ける。

ロータリーマストをブラケットと縮付けプレートで挟み込みます。

ボルトM10×100、バネ座金M10、ナットM10各2個で固定します。



- ② トラクターのリフトロッド左側パイプに締付金具を取付ける。
- ・締付金具A、Bをリフトロッドパイプのできるだけ上部に取り付けます。
  - ・7TボルトM8×30、バネ座金M8、平座金M8を各4個使用して固定します。
  - ※ねじれたり、ずれて落ちないように強く固定してください。
  - ・取付け向きは、ターンバックルの引っ張り方向を目安としてください。

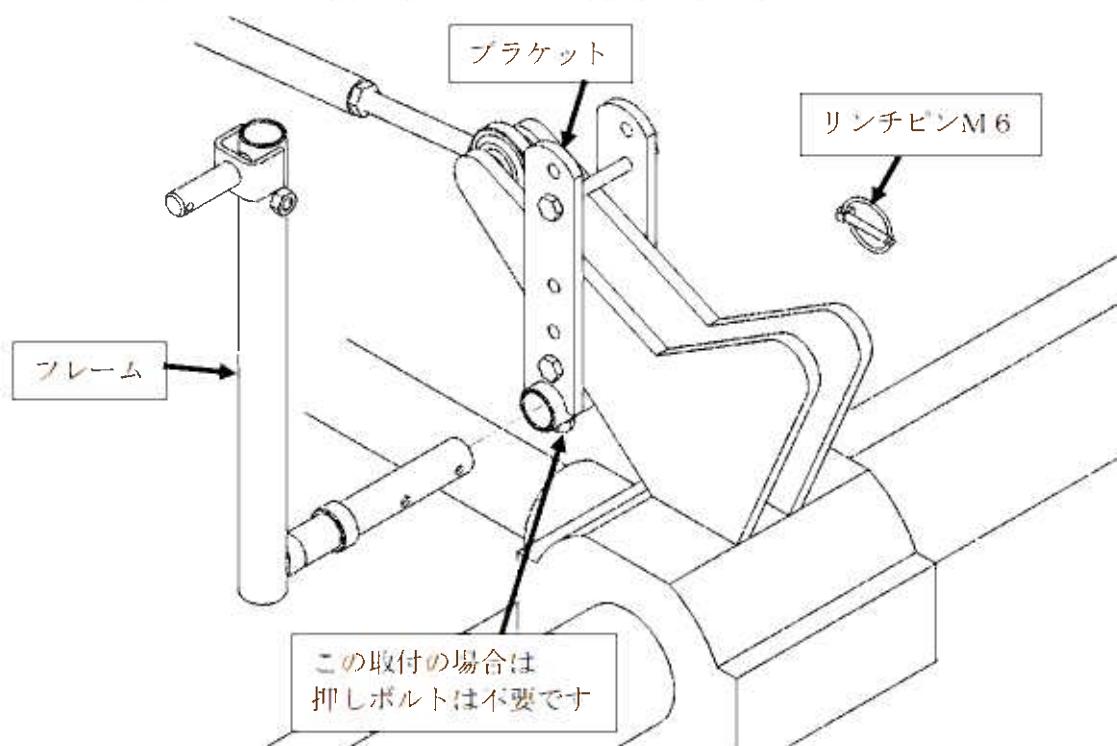


- ③ フレームを取付ける。

### ⚠ 注意

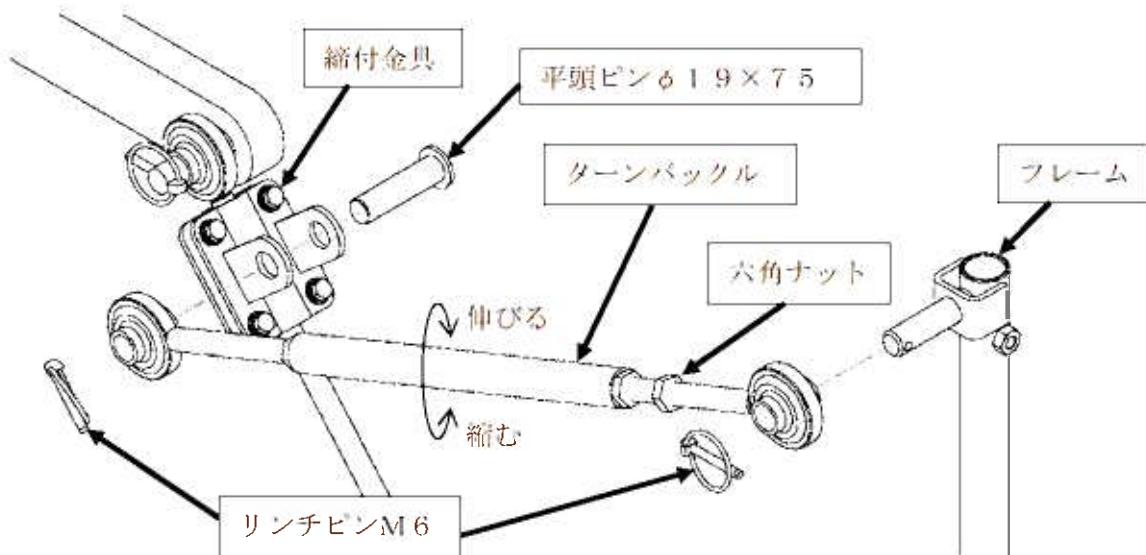
ターンバックルで固定するまでは、フレームが不安定な状態となります。  
しっかりと支えているか、前か後ろにゆっくりと倒しておいて下さい。

ブラケットにフレームを取付け、リンチピンM6でとめます。



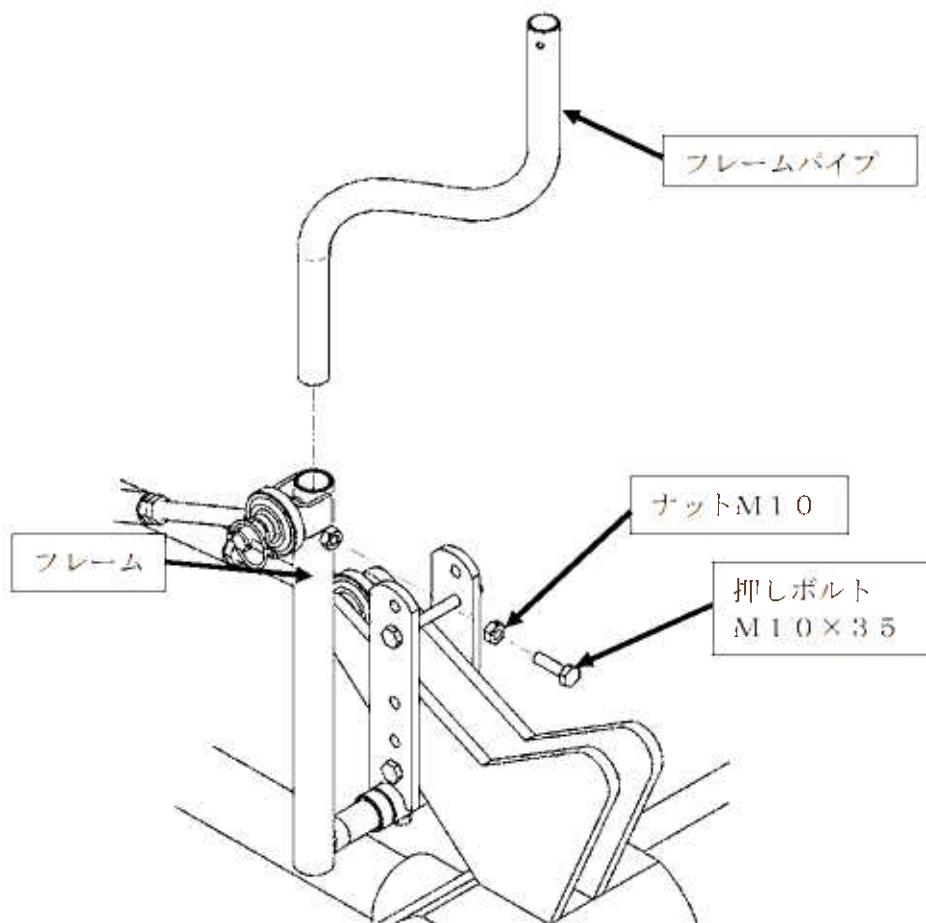
④ ターンバックルを取付ける。

- ・締付金具にターンバックルの六角ナットが付いていない側を取り付けて、  
平頭ピンφ1.9×7.5、リンチピンM6でとめます。
- ・ターンバックルの六角ナットが付いている側をフレームに取付け、リンチピンM6でとめます。
- ・地面に対してフレームが、垂直になるようにターンバックルを回して伸縮させて調整して下さい。
- ・調整後は六角ナットで固定して下さい。



⑤ フレームパイプを取付ける。

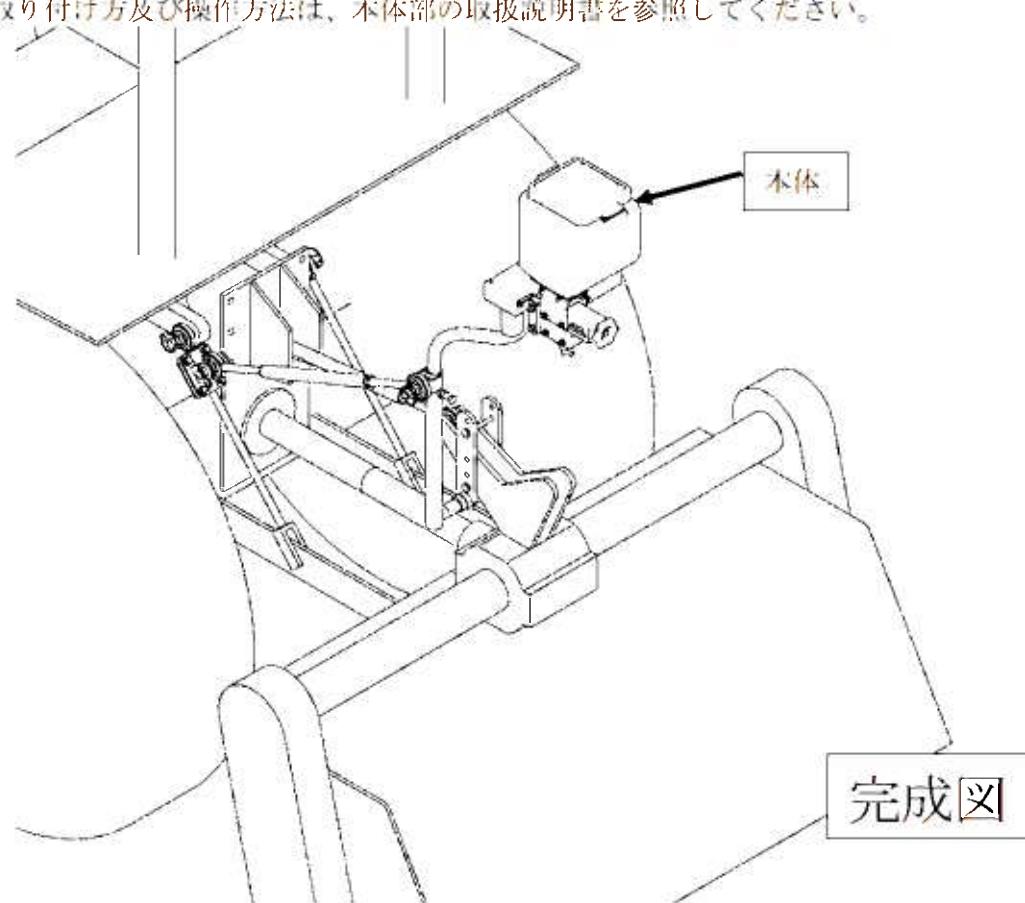
フレームにフレームパイプを差し込み、押しボルトM10×3.5とナットM10で固定します。



⑥ 本体を取付ける。

フレームパイプに本体を差し込み、本体に付属している押しボルトM10×35とナットM10で固定します。

※本体の取り付け方及び操作方法は、本体部の取扱説明書を参照してください。



# 整形機に取り付ける場合

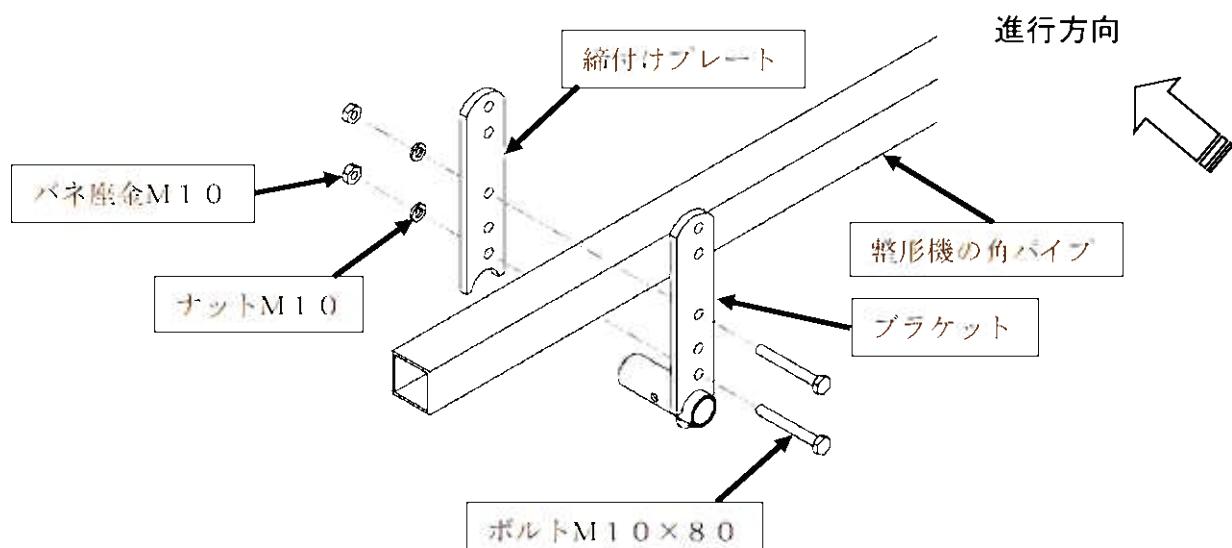
ロータリーマスト部分に取付けできない整形機ロータリの場合は、次の要領で組み付けてください。  
取付けの際、後方から見て、本体が地面から垂直になるように組み付けてください。

(注) 整形機の角パイプに取付ける場合、締付金具A、Bとターンバックルは不要になります。

## ① ブラケットを取付ける。

ブラケットと締付けプレートで整形機の角パイプを挟み込みます。

ボルトM10×80、バネ座金M10、ナットM10各2個で固定します。



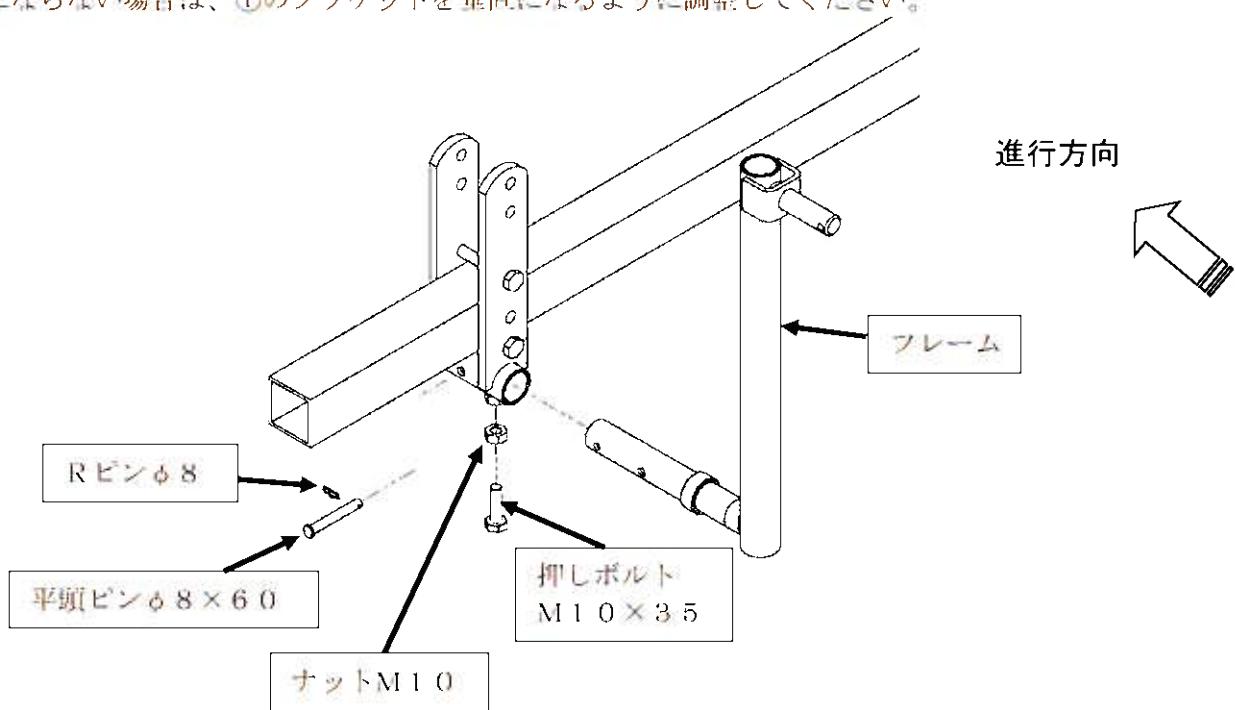
## ② フレームを取付ける。

ブラケットにフレームを差し込み、平頭ピンφ8×60とRピンφ8でとめます。

押しボルトM10×35とナットM10で固定します。

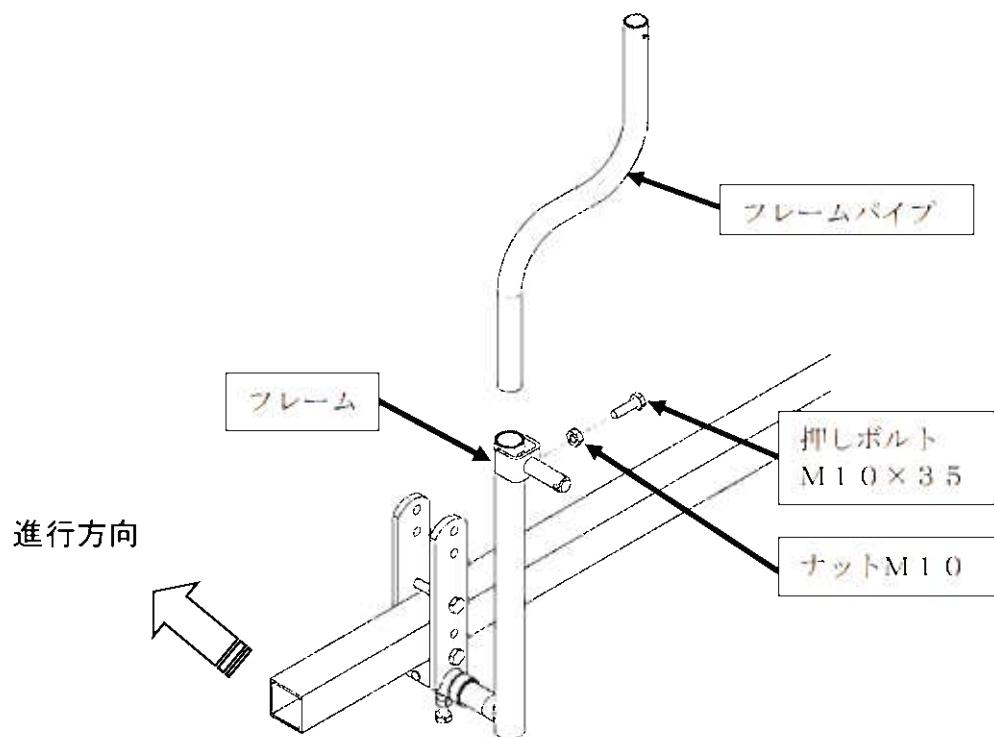
後方から見た時、フレームが地面に対して垂直になるように組み付けてください。

垂直にならない場合は、①のブラケットを垂直になるように調整してください。



③ フレームパイプを取付ける。

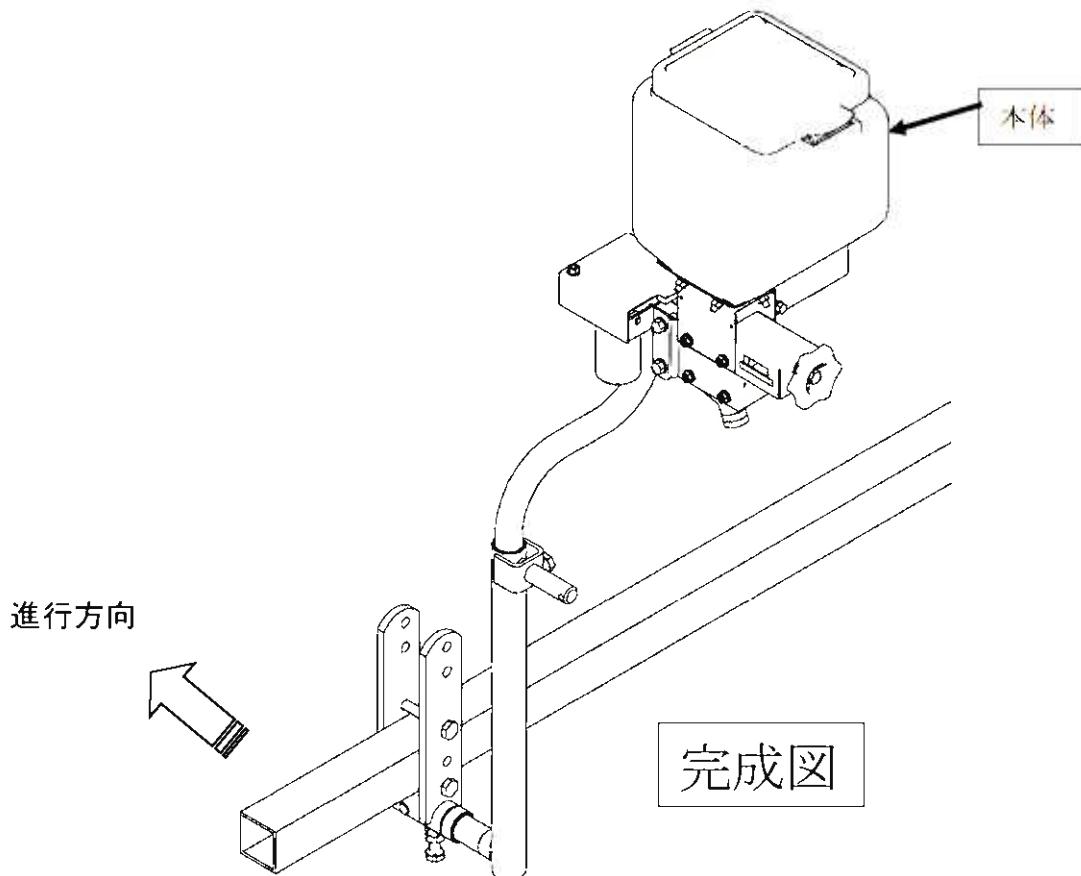
フレームにフレームパイプを差し込み、押しボルトM10×3.5とナットM10で固定します。



④ 本体を取付ける。

フレームパイプに本体を差し込み、本体に付属している押しボルトM10×3.5とナットM10で固定します。

\*本体の取り付け方及び操作方法は、本体部の取扱説明書を参照してください。



# 不調の発見と処置

- ・不調を発見したらすぐにその原因を調べて処置をし、故障が広がらないようにします。
- ・原因がわからないときや、修理調整しても再発するときは”お買上げ先”に相談し、点検サービスを受けて下さい。

## 保管方法について

### ◎長期の保管をするとき

- ・取付け金具からホッパーを外し、金具類はピン及び締付ナット等をゆるめ、分解・収納します。

### ▲注意

- ・着脱は平坦な場所でトラクターのエンジンを停止させ、ロータリーを下げる状態で行ってください。
- ・ターンバックルを外す時はホッパーを必ず外してからフレームをしっかりと支え、外した後は、前か後ろにゆっくりと倒して下さい。  
〔守らないと〕 下敷きになったりケガや破損をまねくおそれがあります。

取扱説明書品番

54258 004MO

H29.2

製造元



株式会社 ジョニシ

〒528-0037 滋賀県甲賀市水口町本綾野4番1号  
TEL 0748(62)4110(代表) FAX 0748(62)9054  
<http://www.jonishi.co.jp>